

宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ http://www16.plala.or.jp/miyagikenn/



12月、(師走 しわす)。いよいよ年末。コロナのおかげで行事開催を諦めざるを得なかった各地区・委員会が多かったと思う。一時は制約が緩んだが、11月になって急に増加の傾向がみられ、11月中にはピークを迎えるのではないかといわれてきた。身近なところでも感染者の知らせがあり、一段と気を引き締めて新年を迎えたい。会員の皆さんが健康でよいお年をお迎えしますようお祈りいたします。

1. 12月の行事

日 時	行 事 名	場 所
12月3日(土)	理事会 13:30~401 中会議室	宮城県民会館
12月11日(日)	日本語発表会 14:30~ 中国語を母語とする留学生、一般の方を対象 (詳細は5参照)	Zoomによるオンライン上で

2. 中国語スピーチコンテスト東北大会 (青年委員会 吉澤 千明)



※佐々木謙会長の挨拶



※発表風景



※審査委員と実行委員一同記念撮影

10月30日日立システムズホール仙台で「全日本中国語スピーチコンテスト東北大会」を開催しました。青森県をのぞく東北各県から30名以上のエントリーがありました。大会運営スタッフとして青年委員会メンバーの他、毎週火曜日の日本語中国語オンライン交流会に参加している留学生や日本語学習者が協力。24名のスタッフの内(日本人10名、中国人14名)15名が今回コンテスト初参加でした。ZOOMによる事前の顔合わせ会で役割分担をし、wechatで情報共有をして当日を迎えました。大会当日、オンラインで何度も顔を合わせていながら実際に会うのは初めてという仲間との出会いがとても新鮮でした。今年も密を避け部門ごとに開会式を2回行い、審査も2つの会

場を使用して行いました。開会式に先立ち今年で朗読一般の部11回目の出場となる坂田正雄さんの93歳の誕生日を祝って青年委員会から花束をプレゼントしました。開会式では佐々木謙会長から挨拶をいただき、その後2つの会場に分かれて審査を行い、閉会式は行わず審査結果は後日郵送しました。審査員の先生方から出場者のレベルが上がってきている、高校生や大学生の発音が大変きれいだという感想をいただきました。また、初めて参加したスタッフからは「日本の若い方や年配の方がこんなに一生懸命中国語を学んでいることに驚きました。本当に意義のある大会、ずっと継続して欲しい大会だと思いました。」「スタッフとして今回初めて参加しましたが、来年は出場者

として参加したいと思います。」などの感想をいただきました。

多くの方々のご協力のおかげで国交正常化50周年を記念する大会を無事故・大成功で終えることができました。日中双方の想いを同じくする仲間が力を合わせて大会の運営が出来たことに、大きな喜びと誇りを感じております。

大会へのご祝辞と総領事賞、参加賞を提供下さった駐新潟総領事館の孫大剛総領事はじめ、この大会にご協力いただきました全ての皆様にこの場をお借りしてあらためて感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

3. 宮城県日中友好協会日中国交正常化50周年記念「莫邦富氏」講演会（副理事長 横山弥生）

11月6日、仙台市の江陽グランドホテルにて「日中国交正常化50周年記念講演会」が行われた。知日派ジャーナリストの莫邦富氏に「日中交流の地方発信に感じた手応え」をテーマに講演していただいた。会場は約100人の聴衆が集まり耳を傾けた。「日中関係で、自分ができることをすることが自分の使命だ」と話す莫氏の言葉1つ1つが心に響いてきた。静岡県や高知県での事業を紹介しながら、SNSの活用、政治色を出さないこと、組織や団体に依存しない事業、個人や企業からの少額の寄付やクラウドファンディングでの資金集め、地域を越えた連携の必要性など、今後の活動の参考になる話をたくさんいただいた。「当たって砕けろという思いを持つ人がある程度いると道が開ける」「今までは平和と発展の50年、これからは平和と繁栄の50年」「やれるところから一步一步」という言葉に勇気をいただいた。これから宮城県日中として何ができるのか、莫先生にその後の報告ができるよう頑張りたいと決意を新たにすることができた。



※佐々木謙会長の挨拶



※莫邦富先生の講演風景



※講演会会場風景

4. 「周恩来と日中友好」展に参加！（理事長 水戸 雄二）

日中国交正常化50周年を記念した「桜よ海棠よ永遠に一周周恩来と日中友好」写真・仙台展が11月9日、宮城野区の創価学会東北文化会館で開幕し、オープニングのセレモニーでは孫大剛・新潟総領事、橋本逸男・全国協会副会長と共に県協会の佐々木会長、金井恭子副会長がテープカットを行いました。この他、著名な画家の李文培氏、傅益瑤女史また県協会の役員や華僑華人の代表なども招待されました。



※ テープカット



※ 写真の解説風景



※写真展観覧

5. オンライン交流推進委員会主催の行事について（櫻井 靖）

【日本語発表会】

※日時: 12月11日(日) 14:30~16:30、方法: zoomによるオンライン、発表者: 中国語を母語とする人、5名、内容: 宮城県に関すること。

【zoom視聴者募集】

定員: 先着80名、発表を聞いて、画面上で発表者を励ましてください!、友好協会会員の皆様には、心に残ったスピーチに1票を投じていただき、聴衆賞を決めたいと思います。非会員は視聴のみですが、歓迎します。県民会館の会議室でスタッフと一緒にZoomを見て応援する事も出来るので、ご希望の方は問い合わせてください。申込み問合せは県協会事務局、または jcfa.miyagi.online50@gmail.jp ①氏名②所属協会名③緊急時に連絡の取れる電話番号をお知らせください。折り返しzoom ID等をお伝えします。なお、zoomについて詳しく知りたいという方も、遠慮なくお声掛けください。個別に対応いたします。下記のQRコードを参照。

